

I

令和4年度施策概要

1 重点施策

1 地域社会総がかりで取り組む文化財保護の仕組みづくり

文化財は、地域の歴史や文化を理解し、豊かな地域づくりをしていくための大切な要素である。このような文化財を継承する担い手を確保し、地域社会総がかりで文化財保護に取り組むために、本県における文化財の保存と活用の基本的な方向性を示した秋田県文化財保存活用大綱に基づき、保存と活用が相乗効果を生み出すサイクルの構築を目指す。

また、文化財保護について専門的知見を有する人材の育成と、体制の整備に取り組む。

2 文化遺産の文化財指定等の推進

私たちの祖先が、今日まで守り伝えてきた貴重な文化遺産を保存・活用するため、重要なものを秋田県指定文化財に指定する。

そのため、県内に所在する文化財の基礎的な資料の蓄積、状況の把握や、遺跡の内容確認、新たな埋蔵文化財の調査を目的として、文化財保存調査、遺跡詳細分布調査等の事業を推進する。また、継承が困難になりつつある郷土食について、県内の現況を把握し地域的特色を明らかにするための調査を行い、指定等文化財として保存と活用を図る。

3 文化遺産の保存・継承の充実

近年多発している大規模な災害を受け、貴重な文化財をいかに守っていくかが緊急課題となっていることを踏まえ、防災・防犯体制の整備に取り組む。

横手市増田重要伝統的建造物群保存地区の保存と活用に向けた整備事業と重要文化財天徳寺の保存修理事業への支援をはじめ、重要文化財や史跡・名勝・天然記念物等の永続的な保存を図るため、保存修理、防災施設整備、保護管理、史跡整備等に助成する。

将来にわたり原形を維持し、かつ伝えることが難しい民俗芸能や伝統行事等の継承を促進するために、民俗文化財活性化事業を実施し、民俗芸能後継者の伝承意欲と技術の充実・向上を図るほか、地域との交流を深める機会をつくり、保存団体等を支援する。

世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、他の3道県とともに保存を万全とし、活用事業を推進する。

4 文化遺産の積極的な活用の推進

出土品や遺跡等の埋蔵文化財や史跡等を活用した埋蔵文化財保管活用事業、「未来になぐJOMON」世界遺産魅力アップ事業を実施し、県民に郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供する。

文化財の魅力にふれ、そのよさを発見できる機会を充実させるため、市町村と連携した地域の文化財活用事業の推進に努め、あわせてホームページ等による文化財の情報発信の充実を図る。

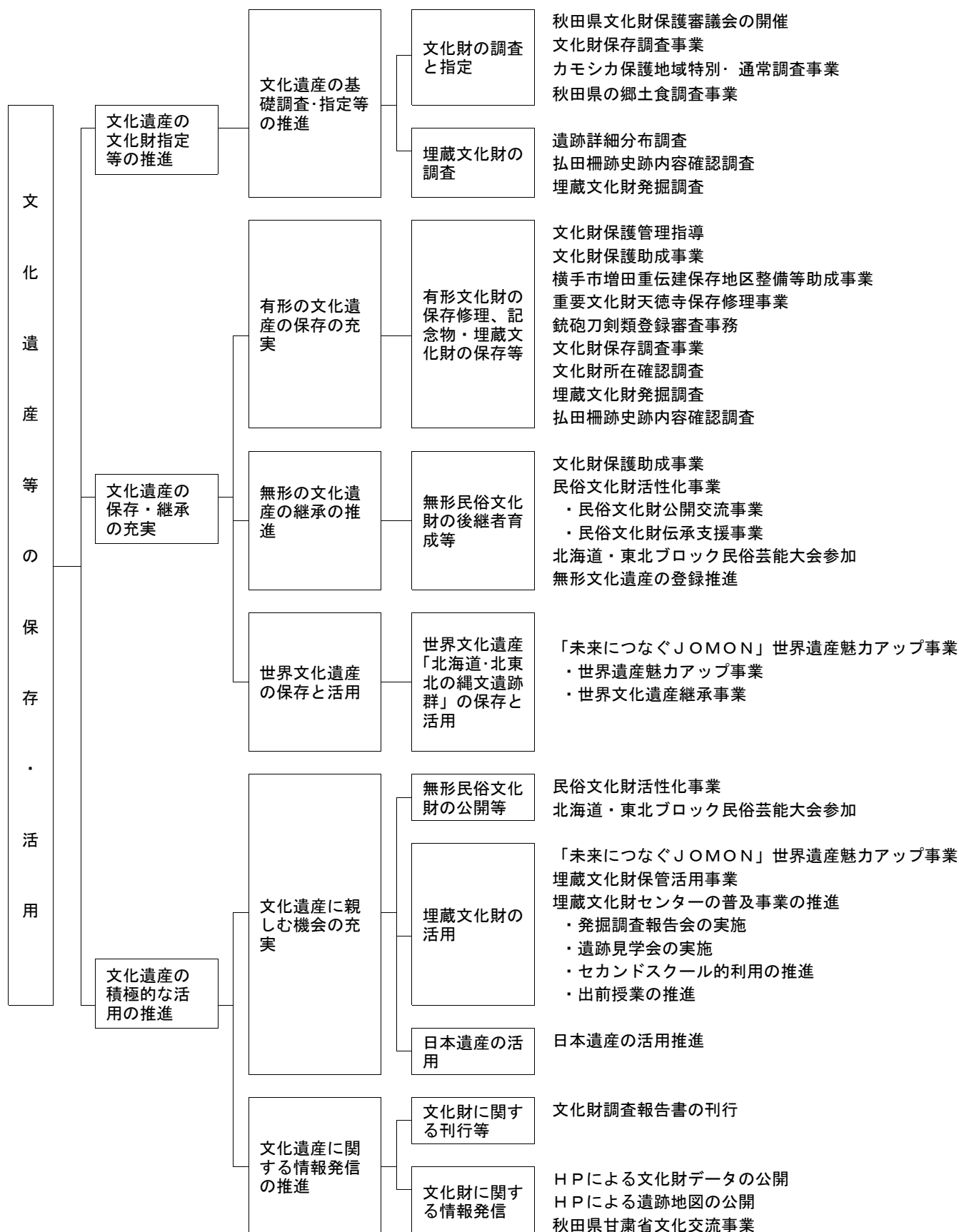
また、世界文化遺産やユネスコ無形文化遺産に登録された文化財の情報発信及び保存と活用を図る。

2 文化財保護施策の体系

第3期あきたの教育振興に関する基本計画

施 策

主要事業等



3 令和4年度文化財保護関係行事予定一覧

月	期 日	行 事
4	1日(金)～8月28日(日) 13日(水) 28日(木)	企画コーナー展①「大仙市所蔵考古資料展」(県埋蔵文化財センター) 市町村文化財保護行政主管課長会議(県生涯学習センター) あきた埋文考古学セミナー①(さとぴあ)
5	10日(火) 中旬 下旬 下旬	銃砲刀剣類登録審査会 第1回文化財保存調査委員会 第4回秋田県の郷土食調査委員会 文化財保護管理指導員打合会
6	3日(金) 中旬 中旬	あきた埋文金曜講座①(県埋蔵文化財センター) 第1回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 市町村文化財保護行政担当者会議(秋田市)
7	1日(金) 8日(金) 9日(土) 16日(土)～8月16日(火) 24日(日) 27日(水)～29日(金) 30日(土) 下旬	あきた埋文金曜講座②(県埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文考古学セミナー②(県生涯学習センター) あきた埋文出張展示①(県立図書館) オープンラボ(さとぴあ) 職場体験・インターンシップ(県埋蔵文化財センター) 払田柵跡の歩き方(史跡払田柵跡) 第97回文化財保護審議会
8	5日(金)	あきた埋文金曜講座③(県埋蔵文化財センター)
9	2日(金) 5日(月) 5日(月)～9日(金) 9日(金) 10日(土) 10日(土)～12月16日(金)	あきた埋文金曜講座④(県埋蔵文化財センター) あきた埋文考古学セミナー③(さとぴあ) 博物館実習(県埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文考古学セミナー④(能代市立二ツ井図書館) 企画コーナー展②「美郷町所蔵考古資料展」(県埋蔵文化財センター)
10	1日(土)～10日(月) 4日(火) 7日(金) 16日(日) 22日(土) 29日(土) 中旬 下旬 下旬	あきた埋文出張展示②(県立農業科学館) オープンラボ(山の学校) あきた埋文金曜講座⑤(県埋蔵文化財センター) 第64回北海道・東北ブロック民俗芸能大会(三沢市) あきた埋文考古学セミナー⑤(ジオスタ☆ゆざわ) オープンラボ(県立農業科学館) 令和4年度文化財補助事業市町村ヒアリング カモシカ通常調査打合会 第5回秋田県の郷土食調査委員会
11	4日(金) 5日(土) 10日(木) 上旬 中旬～3月	あきた埋文金曜講座⑥(県埋蔵文化財センター) オープンラボ(さとぴあ) 銃砲刀剣類登録審査会 令和4年度文化財行政講座(文化庁) カモシカ保護地域通常調査
12	2日(金)	あきた埋文金曜講座⑦(県埋蔵文化財センター)
令和5年 1	6日(金) 10日(火) 14日(土)～3月31日(金) 上旬 下旬 下旬	あきた埋文金曜講座⑧(県埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 企画コーナー展③「払田柵跡と古代遺跡」(県埋蔵文化財センター) 令和4年度文化財関係国庫補助事業計画ヒアリング(文化庁) 第2回文化財保存調査委員会 第98回文化財保護審議会
2	3日(金) 上旬 下旬	あきた埋文金曜講座⑨(県埋蔵文化財センター) 第2回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 第6回秋田県の郷土食調査委員会
3	3日(金)～14日(火) 4日(土) 10日(金) 上旬	あきた埋文出張展示③(県立図書館) 秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県生涯学習センター)(予定) 銃砲刀剣類登録審査会 文化財保護管理指導員報告会

4 令和4年度事業概要

(1) 文化財の保護

① 文化財の指定・管理指導・研修・調査・活用

事業名	内容
文化財保護審議会(県単)	文化財保護審議会(年2回7月、1月) 秋田県指定候補文化財に係る審議と答申など 指定文化財等の現地視察会の開催など
文化財保護管理指導 (国補助・県)	国・県指定文化財、登録文化財、埋蔵文化財包蔵地等を巡視 文化財保護管理指導員として30名委嘱

② 世界遺産の保存活用

事業名	内容
「未来につなぐJOMON」 世界遺産魅力アップ事業 (県単)	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存と活用 ・4道県による資産の保全及びPR活動 保存活用協議会や世界遺産フォーラム開催、HP等による情報発信。 (フォーラム 期日:未定 会場:東京、九州、各道県) ・秋田県の構成資産に係る事業 気球搭乗等のイベント開催、大湯環状列石県道移設整備、 保存活用連絡会議の開催。
! (国補助・県)	あきたの縄文遺産学習資料の作成・配布 [平成21～令和4年度]

③ 有形文化財の保存修理・防災施設整備・観光拠点整備・保護管理・保存調査

事業名	文化財	市町村	内容
重要文化財保存修理 (嵩上補助)	重要文化財天徳寺	秋田市	屋根工事、木部補修、建具補修・新調、 左官工事 [平成27～令和6年度]
重要文化財防災施設 整備(嵩上補助)	重要文化財旧松浦家住宅	横手市	自動火災報知設備設置 [令和4年度]
重要文化財保存整備	重要文化財大山家住宅	三種町	耐震診断 [令和4・5年度]
指定文化財 管理費補助 (国間接補助・ 県)	重要文化財大山家住宅	三種町	防災設備点検、除雪等
	重要文化財神明社観音堂	潟上市	防災設備点検
	重要文化財嵯峨家住宅	秋田市	防災設備点検、除雪・雪囲い、防蟻設備管理、壁修理、屋根塗装等
	重要文化財天徳寺	秋田市	防災設備点検、除雪、山門屋根修理等
	重要文化財土田家住宅	由利本荘市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い等
	重要文化財草薨家住宅	仙北市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い、差茅、放水銃交換等
	重要文化財古四王神社本殿	大仙市	防災設備点検、防蟻設備管理等
	重要文化財波宇志別神社神楽殿	横手市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い、避雷針付替等
	重要文化財鈴木家住宅	羽後町	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い等
	重要文化財三輪神社	羽後町	防災設備点検
	重要文化財八幡神社	大館市	防災設備点検
	重要文化財赤神神社五社堂	男鹿市	防災設備点検
	重要文化財三浦家住宅	秋田市	防災設備点検、差茅等
	重要文化財小玉家住宅	潟上市	防災設備点検、防蟻設備管理、ポンプ修理、屋根塗装等
	重要文化財金家住宅	北秋田市	防災設備点検、雪囲い、床板修理等
	重要文化財佐藤家住宅	横手市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い、屋根塗装
	重要文化財旧松浦家住宅	横手市	雪降し、雪囲い
観光拠点整備 事業(国補助・市)	登録有形文化財旧本郷家住宅	大仙市	保存活用計画策定、自動火災報知設備整備 [令和3・4年度] ※期間延長
指定文化財 管理費補助 (県単)	旧日新館	横手市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い
	黒沢家住宅	羽後町	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い
	北鹿ハリストス正教会聖堂	大館市	防犯・防災設備点検
文化財保存 調査(県単)	秋田県の仏像と寺社什物	男鹿南秋 地区	調査・写真撮影・法量計測等 [令和3～4年度]

文化財保護 I 令和4年度施策概要

④ 民俗文化財の公開・保存・調査・記録作成

事業名	内 容
民俗芸能振興費(県単)	第64回北海道・東北ブロック民俗芸能大会への団体派遣 期日 令和4年10月16日(日) 会場 三沢市公会堂(青森県三沢市) 公演芸能 (未定)
民俗文化財活性化事業 (県単)	民俗文化財公開交流事業 小中学校等において民俗芸能の公開及び交流活動を行う。 由利本荘市・北秋田市・秋田市・横手市(予定) [平成30～令和4年度]
	民俗文化財伝承支援事業 民俗芸能保存団体の用具修理や後継者育成教室等に補助する。 [平成29年度～]
民俗文化財調査事業 (国補助・県)	郷土食調査事業 県内の食材、調理方法、保存食、行事食等の調査を行う。 [令和3年度～令和5年度]
民俗文化財用具修理 (嵩上補助)	重要無形民俗文化財花輪祭の屋台行事屋台修理事業 事業者：花輪ばやし祭典委員会 [平成28～令和16年度]

⑤ 史跡の保全・整備・活用

事業名	文化財	市町村	内 容
史跡公有化 (国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	3,402㎡ [昭和41年度～令和30年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	38,057㎡ [平成29～令和13年度]
歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 (国補助・市)	史跡檜山安東氏城館跡	能代市	環境整備(景観伐木、サイン設置等) [平成29～令和9年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	航空レーザ地形測量、翌年度整備実施設計 [平成27～令和9年度]
	史跡払田柵跡	大仙市	復元建造物等再整備(外柵南門) [令和3～16年度]
地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 (国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	史跡地藏田遺跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	市内埋蔵文化財	横手市	公開活用(後三年合戦遺跡関連公開講座・シンポジウム開催、普及冊子作成) [平成22年度～]

⑥ 名勝・天然記念物の調査・保全・整備

事業名	文化財	市町村	内 容
名勝地調査事業 (国補助・市)	鳥潟会館(旧鳥潟家住宅) 庭園	大館市	文献調査等、調査報告書作成 [平成31～令和4年度]
歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 (国補助・市)	名勝旧池田氏庭園	大仙市	環境整備(本家庭園修復工事、洋館竣工100年記念シンポジウム) [平成16～令和15年度]
特別天然記念物 カモシカ保護地域 特別・通常調査 (国補助・県)	特別天然記念物カモシカ 小坂町・鹿角市・北秋田市(旧森吉町・阿仁町)・上小阿仁村・秋田市(旧秋田市・河辺町)・仙北市(旧田沢湖町)		北奥羽山系保護地域通常調査 [令和2～7年度]
	湯沢市(旧湯沢市・皆瀬村・雄勝町)・東成瀬村		南奥羽山系保護地域通常調査 [令和4～9年度]
特別天然記念物 カモシカ食害防除事業 (国補助・市)	特別天然記念物カモシカ	秋田市	防護網設置、忌避臭袋設置 [平成2年度～]

文化財保護 I 令和4年度施策概要

天然記念物緊急調査事業(国補助・市)	鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群落及び新山溶岩流末端崖と湧水群	にかほ市	落葉等堆積要因調査・保存対策調査(水文、水質、植生、コケ生態、地質、動物等)、報告書作成 [令和2～4年度]
天然記念物再生事業(国補助・市)	天然記念物ザリガニ生息地	大館市	飼育展示、人工増殖、モニタリング、人工生息地創出 [平成29年度～]

⑦ 重要伝統的建造物群保存地区内重要建造物の修理・防災施設整備・公開活用

事業名	文化財	市町村	内容
伝統的建造物群基盤強化事業(高上補助)	横手市増田重要伝統的建造物群保存地区	横手市	旧勇駒酒造西蔵修理 高橋茶舗座敷蔵修理 旧佐々虎呉服店主屋修理 [令和4年度]
(国補助・市)	仙北市角館重要伝統的建造物群保存地区	仙北市	板塀修景 旧青柳家主屋・土蔵屋根修理 [令和4年度]

⑧ 銃砲刀剣類登録事務

事業名	内容
銃砲刀剣類登録事務(県単)	登録審査会の開催(奇数月10日、土・日・祝日の場合は前日、9:00～12:00) 期 日 令和4年5月10日(火)、7月8日(金)、9月9日(金)、11月10日(木)、 令和5年1月10日(火)、3月10日(金) 会 場 秋田県庁第二庁舎 4階 高機能会議室

(2) 埋蔵文化財の保護

① 埋蔵文化財の発掘調査・出土品整理・報告書作成

事業名	内容					
遺跡詳細分布調査(国補助・県)	(国)国道7号遊佐象潟道路、雄物川河川改修事業、鳥海ダム建設事業ほか					遺跡分布調査
	(県ほか)国・県道整備事業、河川改修事業、秋田自動車道4車線化事業ほか					
	国道7号遊佐象潟道路、雄物川河川改修事業、主要地方道大曲大森羽後線(安良町工区)、大館工業団地開発事業ほか					遺跡確認調査
史跡内容確認調査(国補助・県)	史跡払田柵跡	大仙市	250㎡	第156次調査(外柵城南西部の遺構内容確認調査)		
緊急発掘調査(受託)	ヲフキ遺跡	にかほ市	1,200㎡	縄文集落	国道7号遊佐象潟道路事業	国土交通省
	大巻Ⅰ遺跡 大巻Ⅱ遺跡	秋田市	2,720㎡	縄文散布地 布地、平安 散布地	雄物川河川激甚災害対策特別緊急事業	国土交通省
	立浪遺跡	湯沢市	3,900㎡	縄文集落	国道13号横堀道路事業	国土交通省
	大鍋遺跡	湯沢市	850㎡	縄文集落	国道13号真室川雄勝道路事業	国土交通省
	小平沢出口遺跡	大仙市	1,050㎡	縄文集落、 中世集落	雄物川河川激甚災害対策特別緊急事業	国土交通省
	清水沢遺跡	由利本荘市	1,895㎡	近世墓域	鳥海ダム建設事業	国土交通省
	北ノ又沢Ⅲ遺跡	東成瀬村	1,988㎡	縄文散布地	成瀬ダム建設事業	国土交通省
	岩坂下遺跡	北秋田市	550㎡	平安集落	県単道路改築事業 一般県道矢坂糠沢線(矢坂糠沢工区)	県建設部

緊急発掘調査 (受託)	烏野上岱遺跡、竜毛沢Ⅳ遺跡、竜毛沢Ⅴ遺跡	能代市	整理・報告書	一般国道7号能代地区線形改良事業	国土交通省
	神田遺跡	にかほ市	整理	国道7号遊佐象潟道路事業	国土交通省
	ヲフキ遺跡 大南遺跡	にかほ市	整理	国道7号遊佐象潟道路事業	国土交通省
	横堀中屋敷遺跡	湯沢市	整理	国道13号横堀道路事業	国土交通省
	赤塚遺跡	湯沢市	整理	国道13号横堀道路事業	国土交通省
	北ノ又沢Ⅲ遺跡	東成瀬村	整理	成瀬ダム建設事業	国土交通省
	才ノ神遺跡	由利本荘市	整理・報告書	河川改修工事（芋川）	県建設部
	茱萸ノ木遺跡	能代市	整理	通常砂防工事（オンデの沢）	県建設部
	久保田城跡	秋田市	整理	あきた芸術劇場整備事業 （本体・駐車場工事）	県観光文化 スポーツ部
市町村遺跡詳細分布調査 (嵩上補助)	大館市内遺跡発掘調査	大館市	緊急分布・確認 5か所、緊急発掘 82㎡（1か所）		
	能代市内遺跡発掘調査	能代市	緊急分布 5か所、史跡内容確認 267㎡		
	秋田市内遺跡発掘調査	秋田市	緊急分布 9か所、史跡内容確認 400㎡		
	由利本荘市内遺跡発掘調査	由利本荘市	緊急分布 6か所、遺跡地図作成 1か所 縄張図作成 1か所		
	大仙市内遺跡発掘調査	大仙市	緊急分布 5か所		
	横手市内遺跡発掘調査	横手市	緊急分布 4か所、緊急発掘 3,000㎡（3か所）、緊急発掘整理 3か所、保存目的 300㎡		
	美郷町内遺跡発掘調査	美郷町	緊急分布 2か所、遺跡地図作成 1か所		
出土遺物保存処理 (国補助・市)	秋田城跡出土遺物	秋田市	木簡・鉄製品		
	檜山城跡及び市内遺跡出土遺物	能代市	鉄製品		

② 埋蔵文化財センターの整備充実・収蔵品活用

事業名	内容
管理運営(県単)	県内遺跡の発掘調査、出土遺物の保存処理・整理・収蔵。 出土遺物の活用、発掘調査現場の見学会等、公開活用事業の実施。
秋田県埋蔵文化財センター運営協議会(県単)	埋蔵文化財センター運営協議会（年2回 6月、2月） 埋蔵文化財センターの適正な運営と効果的な事業の推進を図るため、当面する課題について、公募並びに有識者の委員による協議を行う。
秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県単)	令和4年度に実施する遺跡発掘調査の成果報告を行う。 期日 令和5年3月4日(土) 会場 秋田県生涯学習センター（秋田市）（予定）
埋蔵文化財保管活用事業 (国補助・県)	企画コーナー展、出張展示、考古学セミナー、金曜講座、オープンラボ等の埋蔵文化財を活用した展示会、公開講座、体験学習会等を開催する。 刊行物等を発行し、発掘調査等の最新情報や埋蔵文化財活用情報等を広報する。

5 秋田県文化財保護審議会委員

No.	氏 名	役 職 名 等	備 考
1	阿 部 裕紀子	元秋田県立大学非常勤講師	任期②
2	菊 池 慶 子	東北学院大学文学部教授	任期②
3	高 橋 一 郎	元大潟村教育委員会教育長	任期②
4	高 橋 正	元秋田県立博物館長	任期②
5	高 橋 秀 晴	秋田県立大学総合科学教育研究センター教授	任期①
6	土 田 久美子	元日本建築士会連合会女性委員会委員	任期②
7	林 信太郎	秋田大学大学院教育学研究科教職実践専攻特別教授	任期②
8	藤 澤 昌	元美郷町立美郷中学校長	任期②
9	蒔 田 明 史	秋田県立大学生物資源科学部長	任期②
10	三 浦 直	元秋田県立近代美術館副館長	任期②
11	李 雪	秋田県立大学システム科学技術学部助教	任期②
12	渡 辺 歩	秋田魁新報社文化部長	任期②

五十音順

任期① 令和2年 9月 8日～令和4年 9月 7日

任期② 令和3年 4月 1日～令和5年 3月31日

6 文化財保護行政機関

《教育庁弘田柵跡調査事務所》

1 概要

「史跡弘田柵跡の発掘及びこれに伴う出土品の調査研究」を目的として1974(昭和49)年に設置。

■所在地

〒014-0802 大仙市弘田字牛嶋20 (TEL 0187-69-2442 FAX 0187-69-3330)
<https://common3.pref.akita.lg.jp/hotta/>
 E-mail:hotta-no-saku@mail2.pref.akita.jp

2 主な事業

■史跡内容確認調査

5年で1単位とする中期計画を立て、継続的に実施。本年度は、第10次5年計画の第4年次となり、第156次調査(外柵域南西部の遺構内容確認調査)を実施する。

■関連遺跡の試掘調査等

弘田柵跡指定地外の同時代関連遺跡について、関連資料・情報の収集、現地踏査を踏まえた上で試掘調査を実施する予定。

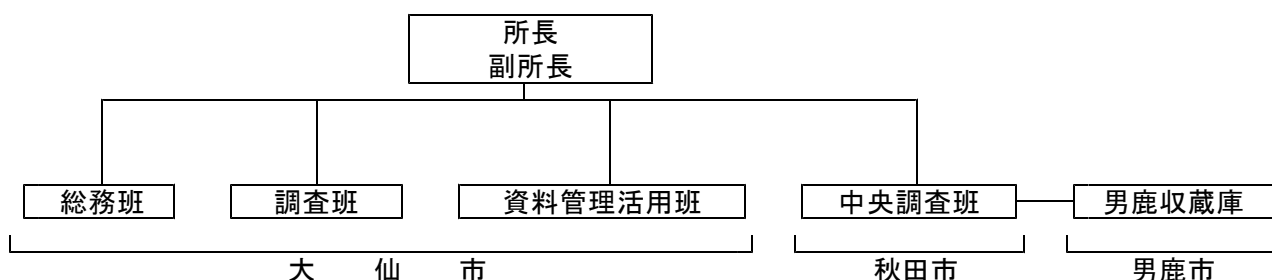
■調査指導

弘田柵跡に関連する古代遺跡及び市町村が実施する発掘調査への調査指導や協力を行う。

■調査成果の普及と関連活動

《秋田県埋蔵文化財センター》

1 概要



■総務班・調査班・資料管理活用班

〒014-0802 大仙市弘田字牛嶋20 (TEL 0187-69-3331 FAX 0187-69-3330)
<https://common3.pref.akita.lg.jp/maibun/>
 E-mail:maibun@pref.akita.lg.jp

《施設の概要》

- ・設置年: 1981(昭和56)年
- ・施設: 整理室、収蔵庫、特別展示室、研修室、保存処理室

《特別展示室の公開(旧石器時代～近世出土品展示)》

- ・公開時間: 午前9時～午後4時
- ・休日: 年末年始(12月28日～1月3日)、成人の日、建国記念の日、春分の日

■中央調査班

〒010-1621 秋田市新屋栗田町11-1 (TEL 018-893-3901 FAX 018-893-3899)

《展示室の公開》

- ・公開時間: 午前9時～午後4時
- ・休日: 土・日・休日、年末年始(12月28日～1月3日)

男鹿収蔵庫

〒010-0502 男鹿市船川港比喆字餅ヶ沢200

文化財保護 I 令和4年度施策概要

令和3年度の利用状況

(令和4年3月31日現在)

	児童・生徒等	一 般	合 計
延べ人数	809人	10,677人	11,486人

年度別利用状況

年 度	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	累計(昭和56～)
観覧者数	14,067	17,775	12,870	20,592	11,486	261,385人

2 主な活用普及事業

事 業 名		趣 旨 と 内 容	期日及び場所
見 学 会	遺跡見学会 [昭和54年～]	発掘調査の成果を地域住民や県民に公開し、地域の歴史や埋蔵文化財保護への興味・関心を喚起する。	各遺跡の調査状況に合わせて随時
	企画コーナー展 [令和4年～]	県埋蔵文化財センターや県内各市町村で収蔵している非公開の埋蔵文化財を紹介し、資料的価値を再評価するとともに、地域の文化財保護に対する興味・関心を高める。 ①「大仙市所蔵考古資料展」 ②「美郷町所蔵考古資料展」 ③「払田柵跡と古代遺跡」	①令和4年4月1日(金) ～8月28日(日) ②令和4年9月10日(土) ～12月16日(金) ③令和5年1月14日(土) ～3月31日(金) 〈埋蔵文化財センター特別展示室〉
展 示	あきた埋文出張展示 [平成18年～]	埋蔵文化財センター及び市町村が保管する出土品等を県内各会場で展示・公開し、実物を体感できる機会とする。 ①「あきた埋文の蔵出し展」(仮) ②「土器に生ける秋の草花展」 ③「あきた遺跡発掘最前線! 2022」(仮)	①令和4年7月16日(土) ～8月16日(火)〈県立図書館〉 ②令和4年10月1日(土) ～10月10日(月) 〈県立農業科学館〉 ③令和5年3月3日(金) ～3月14日(火)〈県立図書館〉
	あきた埋文考古学セミナー [平成17年～]	県内外各地域の考古学を学ぶことにより、郷土の歴史や文化財に対する興味・関心を高めると同時に、地域に誇りを持ち愛着を涵養する機会とする。 ①「考古学と遺跡から考える上新城の歴史Ⅰ」 ②「発掘で明らかとなった秋田市の原始古代」(仮) ③「考古学と遺跡から考える上新城の歴史Ⅱ」 ④「茱萸ノ木遺跡とその時代」(仮) ⑤「赤塚遺跡とその時代」(仮)	①令和4年4月28日(木) 〈さとびあ〉 ②令和4年7月9日(土) 〈県生涯学習センター〉 ③令和4年9月5日(月) 〈さとびあ〉 ④令和4年9月10日(土) 〈能代市立二ツ井図書館〉 ⑤令和4年10月22日(土) 〈ジオスタ☆ゆざわ〉
講 座	あきた埋文金曜講座 [令和3年～]	埋蔵文化財をより深く理解するために様々な切り口から話題を提供し、郷土の歴史や文化財に親しみ、文化財保護に対する興味・関心を高める。	①令和4年6月3日(金) ②令和4年7月1日(金) ③令和4年8月5日(金) ④令和4年9月2日(金) ⑤令和4年10月7日(金) ⑥令和4年11月4日(金) ⑦令和4年12月2日(金) ⑧令和5年1月6日(金) ⑨令和5年2月3日(金) 〈埋蔵文化財センター〉

文化財保護 I 令和4年度施策概要

講座	弘田柵跡活用事業 「弘田柵跡の歩き方」 [令和3年～]	史跡弘田柵跡を散策しながら、発掘調査成果と史跡公園としての活用のあり方を学び、地域に対する誇りや愛着を深める。	令和4年7月30日（土） 〈弘田柵跡〉
	埋蔵文化財発掘調査 報告会 [昭和54年～]	発掘調査成果を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。発掘調査した遺跡の成果報告を行う。	令和5年3月4日（土） 〈県生涯学習センター〉（予定）
	県庁出前講座	文化財への興味や関心を高め、地域づくりの一助として学習の機会を提供する。	随時 〈県内各所〉
体験教室	オープンラボ	小・中学生、高校生及びその保護者、一般県民を対象に、埋蔵文化財資料を活用した体験活動を行う。	令和4年7月24日（日）（予定） 〈さとぴあ〉 令和4年10月4日（火）（予定） 〈山の学校〉 夏季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉 令和4年10月29日（土） 〈県立農業科学館〉 令和4年11月5日（土） 〈さとぴあ〉 冬季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉
学校利用・研修等	セカンドスクールの利用 [平成11年～]	児童・生徒の埋蔵文化財に関わる体験的活動を歴史学習の導入とするとともに、文化財への興味・関心を高め、郷土を愛する心を育むことを主眼とする。土器や石器の観察・施文などの体験学習や出土品説明などを出前授業の形態でも行う。また、職場体験・インターンシップの場としても活用を図る。	随時 〈埋蔵文化財センター等〉
	職場体験・インターンシップ	出土品整理や普及活用事業などの埋蔵文化財センターの業務を体験する。	令和4年7月27日（水） ～7月29日（金） 〈埋蔵文化財センター〉
	博物館実習	埋蔵文化財センターの業務を体験しながら、考古遺物の取り扱い、資料収蔵整理、展示・資料活用の企画、運営などを学ぶ。	令和4年9月5日（月） ～9月9日（金） 〈埋蔵文化財センター〉

